

感覚01：視覚

日時：4月9日（木） 4時限

担当者：三輪 尚史(生理学)

内容：

1. 視覚器の構造（網膜の構造・視細胞を含む）と光受容機構を述べることができる。（ギャノン生理学 24 版 p 204-218 25 版 212-225）
2. 網膜内視覚情報処理および視覚伝導路を説明できる。（ギャノン生理学 24 版 p 218-223 25 版 225-229）
3. 大脳皮質での視覚情報処理を述べることができる。（ギャノン生理学 24 版 p 221-222 25 版 228-229 232）

キーワード：

視覚器の構造，網膜，視細胞，受容野，視覚伝導路

C-13-(1)-1), 2), 3), 4)

III-2-F-1, 2, 3

教科書：

- ◆ ギャノン生理学 原書 25 版：Barrett KE 他著、岡田監訳、丸善
- ◆ 標準生理学 第 9 版：小澤・福田監修，医学書院
- ◆ エッセンシャル細胞生物学 原書 4 版

復習：

光(電磁波)、イオンチャネル(エッセンシャル細胞生物学原書第 3 版 p 400-409)、受容体(エッセンシャル細胞生物学 p 404)、シナプス(エッセンシャル細胞生物学 p 415-418)、伝達物質(エッセンシャル細胞生物学 p 415-419)、活動電位(エッセンシャル細胞生物学 p 409-414)、大脳皮質の機能的構造(ギャノン生理学 24 版 p 221-222 25 版 228-229)、について復習し、理解しておくこと。(20 分)

感覚02：聴覚，平衡覚，嗅覚，味覚

日時：4月9日（木） 5時限

担当者：三輪 尚史(生理学)

内容：

1. 聴覚器の構造と伝音機構を説明できる。（ギャノン生理学 24 版 p 231-239 25 版 239-247）
2. 周波数弁別の機構を説明できる。（ギャノン生理学 24 版 p 239 25 版 247）
3. 難聴を説明できる。（ギャノン生理学 24 版 p 241-243 25 版 249-251）
4. 半規管，卵形嚢，球形嚢の構造と機能を説明できる。（ギャノン生理学 24 版 p 243-245 25 版 251-253）
5. 嗅覚器の構造と嗅覚受容のメカニズムを述べることができる。（ギャノン生理学 24 版 p 250-255 25 版 259-264）
6. 味覚器の構造と機能および基本味を述べることができる。（ギャノン生理学 24 版 p 255-259 25 版 264-268）

キーワード：

蝸牛，コルチ器，伝音機構，周波数弁別，オーディオグラム，聴覚伝導路，嗅細胞，匂い受容機構，基本味，味細胞，味物質受容機構，味覚伝導路

C-14-(1)-1), 2), 5), 6)

III-2-G, H, I

教科書：

- ◆ ギャノン生理学 原書 25 版：Barrett KE 他著、岡田監訳、丸善
- ◆ 標準生理学 第 9 版：小澤・福田監修，医学書院
- ◆ エッセンシャル細胞生物学 原書第 4 版

予習：

音受容、匂い受容、味受容、活動電位(エッセンシャル細部生物学 原書第3版 p 409-414)、 について復習し、理解しておくこと。(15分)

感覚03：眼の解剖と機能

日時：4月9日(木) 6時限

担当者：宮坂 洋輔(眼科)

内容：

1. ものを見る(視覚)を理解し説明できる
2. 視覚のための解剖・機能と眼球生存のための解剖・機能を理解し説明できる
3. 角膜の解剖と機能を理解し説明できる
4. 虹彩毛様体の解剖と機能を理解し説明できる
5. 水晶体の解剖と機能を理解し説明できる
6. 網膜・脈絡膜の解剖と機能を理解し説明できる

キーワード：

視力、視機能、角膜、水晶体、虹彩毛様体、網膜・脈絡膜

教科書：

- ◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂)

参考書：

- ◆ 標準眼科学 (医学書院)

予習：

予習：キーワードについて調べる (20分)

TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂) p1-5, p11-23, p143-149

復習：

復習：ものを見るしくみについて A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる (20分)

感覚04：角膜疾患

日時：4月10日(金) 3時限

担当者：石川 聖(眼科)

内容：

1. 角膜の構造と生理を理解し説明できる
2. 角膜の検査法を理解し説明できる
3. 角膜感染症(細菌・真菌・ウイルス・アcantアメーバなど)を理解し説明できる
4. その他の角膜疾患(角膜変性症・円錐角膜・角膜潰瘍-カタル性、蚕解性・ドライアイなど)を理解し説明できる
5. 角膜移植術を理解し説明できる

キーワード：

角膜疾患、角膜感染症、角膜変性症、ドライアイ、角膜移植

国試出題基準：徹照法、細隙灯顕微鏡検査、角膜感染症、角膜ジストロフィー・変性症、角膜炎、角膜潰瘍

教科書：

- ◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂)

参考書：

- ◆ 標準眼科学 (医学書院)

予習：

キーワードについて調べる (25 分)

TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂) p1-2, p25-28, p143-149

復習：

角膜の構造・検査・疾患・手術について A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる (20 分)

感覚 05：眼の発生とその異常・外眼部疾患

日時：4月14日(火) 3時限

担当者：勝本 武志(眼科)

内容：

1. 眼球の正常な発生段階と先天異常について理解し説明できる
2. 眼球の正常な発生段階について、その発生源(神経外胚葉・表皮外胚葉・中胚葉)を理解し説明できる。
3. 先天異常については遺伝的要因(染色体異常含む)によるものと胎内環境要因によるものがあると理解し説明できる。
4. 外眼部疾患とは主に眼瞼・涙器・結膜・眼窩の疾患であることを理解し説明でできる。
5. 外眼部疾患の中でも頻度の高いもの、全身疾患に随伴するものを理解し説明できる。

キーワード：

眼胞・眼杯・神経外胚葉・表皮外胚葉・神経堤細胞・眼先天異常

眼瞼下垂・眼瞼内反症・眼瞼の炎症・眼瞼の腫瘍・涙道閉塞・ドライアイ・涙腺の炎症・涙腺の腫瘍・結膜の炎症・結膜の腫瘍・眼窩の炎症・眼窩の腫瘍・甲状腺眼症・眼窩底吹き抜け骨折

教科書：

- ◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂)

参考書：

- ◆ 標準眼科学 (医学書院)

予習：

教科書にキーワードについての項があるので、その項をよく読んでおくこと。(30 分)

TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂) p6-7, p131-142, p164, p223-224, p269, p282-284, p293-294

復習：

各キーワードを 1 分程度で説明できるようにする。(40~50 分)

感覚 06：全身疾患と眼

日時：4月16日(木) 4時限

担当者：小島 照夫(眼科)

内容：

1. 高血圧が引き起こす眼底病変を説明できる
2. 糖尿病網膜症の眼底病変を説明できる
3. 糖尿病網膜症の治療を説明できる
4. うっ血乳頭について説明できる
5. 三大ぶどう膜炎の主要な所見が説明できる
6. 多発性硬化症、関節リウマチ、SLE、白血病、Wilson 病、マルファン症候群、スティーブン・ジョンソン症候群の眼症状が説明できる
7. 甲状腺眼症が説明できる
8. アトピー性皮膚炎に伴う眼症状が説明できる

9. 薬剤が引き起こす眼合併症について説明できる

キーワード：

硬性白斑 軟性白斑 交叉現象 糖尿病網膜症 網膜光凝固術 原田病 サルコイドーシス パーチェット病 多発性硬化症 甲状腺眼症 アトピー性皮膚炎 シェーグレン症候群 ステロイドの眼合併症 エタンプトール ヒドロキシクロロキン インターフェロン

教科書：

◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂)

参考書：

◆ 標準眼科学 (医学書院)

予習：

キーワードについて調べる (20分)

TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂) p155-158, p184-204, p270, p284, p310-324

復習：

各疾患について A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる (20分)

感覚 07：視機能の異常 (斜視と弱視)、視神経障害

日時：4月16日 (木) 5 時限

担当者：井川 祐郎(眼科)

内容：

1. 視機能とは (視力, 色覚, 視野, 両眼視 (同時視, 立体視など)) を説明できる
2. 弱視 (定義・原因別分類・診断法・治療法) を説明できる
3. 斜視 (定義 (外眼筋の解剖)・診断方法 (診断に必要な検査法)・治療法) を説明できる
4. 視神経の構造および視覚伝導路について説明できる
5. 視神経炎の原因と治療について説明できる
6. 視神経症の原因と臨床症状について説明できる
7. 乳頭浮腫をきたす疾患について説明できる

キーワード：

内斜視、調節性内斜視、偽斜視、外斜視、間歇性外斜視、弱視、形態遮断性弱視、視神経炎、視神経症、脱髄性疾患、虚血性視神経症、圧迫性視神経症、外傷性視神経症、遺伝性視神経症

教科書：

◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂)

参考書：

◆ 標準眼科学 (医学書院)

予習：

キーワードについて調べる (60分)

TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂)

p7-10, p13-23, p38-65, p68-70, p80-82, p86-89, p96-99, p101-105, p115-130

復習：

弱視, 視神経疾患について A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる (20分)

感覚 08：水晶体と白内障

日時：4月17日 (金) 4 時限

担当者：花房 彩(眼科)

内容：

1. 水晶体の構造と生理を説明できる
2. 水晶体の加齢現象—老人性白内障を説明できる
3. 白内障の手術法を説明できる
 - 1) 水晶体嚢内摘出術(全摘術)
 - 2) 水晶体嚢外摘出術
 - 3) 水晶体超音波乳化吸引術
4. 後発白内障を説明できる
5. 先天性白内障を説明できる
6. その他の白内障（外傷，薬剤性，代謝疾患など）を説明できる

キーワード：

白内障、水晶体、眼内レンズ

教科書：

- ◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY（南山堂）

参考書：

- ◆ 標準眼科学（医学書院）

予習：

キーワードについて調べる（20分）

TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY（南山堂）p5, p234-248

復習：

水晶体の構造について A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる（20分）

感覚 09：ぶどう膜疾患

日時：4月20日（月） 4時限

担当者：河越 龍方(眼科)

内容：

ぶどう膜の構造と生理

1. ぶどう膜炎の検査とその所見（細隙灯顕微鏡検査・前房隅角検査・硝子体検査・眼底検査・蛍光眼底造影検査）を説明できる
2. 全身検査とその所見を説明できる
3. 併発白内障と併発緑内障を説明できる
4. ぶどう膜炎の原因を説明できる
5. ぶどう膜炎各論（Behcet 病・Sarcoidosis・原田病・交感性眼炎）を説明できる
6. その他のぶどう膜炎（toxoplasma・acute retinal necrosis・内因性ぶどう膜炎）を説明できる

キーワード：

虹彩後癒着 瞳孔ブロック レーザー虹彩切開術 前房蓄膿 硝子体混濁 網膜血管炎 夕焼け状眼底

教科書：

- ◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY（南山堂）

参考書：

- ◆ 標準眼科学（医学書院）

予習：

キーワードについて調べる（45分）

TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY（南山堂）p152-165

復習：

ぶどう膜炎について A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる（20分）

感覚10：視機能（視力、屈折と調節、視野、色覚）

日時：4月21日（火） 3時限

担当者：篠田 啓(眼科)

内容：

1. 視力（ものが見える仕組み・視力検査）を説明できる
2. 屈折と調節（近視・遠視・乱視・調節の仕組みと調節異常）を説明できる
3. 色覚（色がわかる仕組み）を説明できる
4. 視野（正常な視野・さまざまな視野異常）を説明できる

キーワード：

視力、屈折、視覚伝導路、視野

教科書：

- ◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY（南山堂）

参考書：

- ◆ 日本眼科医会 Web サイト > 屈折異常と眼精疲労
標準眼科学（医学書院）

予習：

キーワードについて調べる（45分） TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY（南山堂）p16-19, p38-50

復習：

復習：視力・屈折・調節・視野・色覚について A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる（20分）

感覚11：網膜疾患（1）

日時：4月27日（月） 2時限

担当者：吉川 祐司(眼科)

内容：

1. 網膜硝子体界面に主座がある網膜疾患（網膜剥離、黄斑円孔、黄斑前膜など）を説明できる
2. 網膜血管に主座がある網膜疾患（糖尿病網膜症、網膜動脈閉塞症、網膜静脈閉塞症など）を説明できる
3. 網膜の土台（網膜色素上皮層および脈絡膜）に主座がある網膜疾患（加齢黄斑変性、中心性漿液性脈絡膜網症、網膜色素変性症など）を説明できる
4. 各疾患の治療法を説明できる
 - (ア) 薬物治療
 - (イ) レーザー治療
 - (ウ) 手術治療
 - ① バックリング手術
 - ② 硝子体手術

キーワード：

網膜剥離、黄斑円孔、黄斑前膜、糖尿病網膜症、網膜動脈閉塞症、網膜静脈閉塞症、加齢黄斑変性、中心性漿液性脈絡膜網症、網膜色素変性症

教科書：

- ◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY（南山堂）

参考書：

- ◆ 標準眼科学（医学書院）

予習：

キーワードについて調べる（45分）

TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY（南山堂）p171-233 の治療の項

復習：

網膜疾患の治療について A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる (20 分)

感覚 12：網膜疾患 (2)

日時：4月27日(月) 3時限

担当者：渋谷 雅之(眼科)

内容：

1. 網膜の構造と視機能を説明できる
2. 網膜疾患による視機能障害を説明できる
3. 眼底検査法と診断 (倒像鏡、接触/非接触レンズによる細隙灯眼底検査、蛍光眼底造影法 (フルオレセインおよびインドシアニングリーン)、光干渉断層計、網膜電図) を説明できる
4. 病変の主座による網膜疾患分類の考え方を説明できる
 - (ア) 網膜硝子体界面
 - (イ) 網膜血管
 - (ウ) 網膜の土台 (網膜色素上皮層および脈絡膜)

キーワード：

網膜の解剖・生理 黄斑部 網膜疾患

教科書：

◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂)

参考書：

◆ 標準眼科学 (医学書院)

予習：

キーワードについて調べる (60 分)

TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂) p3-5, p31-37, p89-92, p171-233 の病状・診断・鑑別診断の項

復習：

網膜疾患分類の考え方について A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる (20 分)

感覚 13：緑内障の診断・治療

日時：4月28日(火) 3時限

担当者：石井 宏和(眼科)

内容：

1. 緑内障について説明できる
2. 緑内障を理解するための眼の局所解剖を説明できる
3. 緑内障の診断分類を説明できる
4. 緑内障診断のための検査 (眼圧測定と角膜厚測定検査・隅角検査・眼底検査・光干渉断層計による眼底画像解析・視野検査) を説明できる
5. 点眼治療 (緑内障点眼の種類・多剤併用療法) を説明できる
6. レーザー治療を説明できる
7. 手術治療を説明できる
 - (ア) 線維柱帯切開術
 - (イ) 濾過手術
 - ①線維柱帯切除術
 - ②インプラント濾過手術
 1. チューブシャント手術
 2. エクスプレス®手術

キーワード：

緑内障、診断学、眼圧、眼底検査、隅角検査、視野検査、線維柱帯切開術、線維柱帯切除術、チューブシャント手術

教科書：

◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂)

参考書：

◆ 標準眼科学 (医学書院)

予習：

キーワードについて調べる (60 分)

TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂) p12-15, p22-23, p28-31, p43-47, p82-86, p248-269

復習：

緑内障診断のための検査と治療について A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる (20 分)

感覚 14：眼窩疾患・眼腫瘍・眼病理

日時：4 月 30 日 (木) 5 時限

担当者：小幡 博人(総セ 眼科)

内容：

1. 眼病理総論：炎症とは何か？腫瘍とは何か？を説明できる
2. 眼病理各論：麦粒腫、霰粒腫、脂腺癌の違いを説明できる
3. 甲状腺眼症、IgG4 関連眼疾患、眼窩蜂巣炎、特発性眼窩炎症(旧称：眼窩炎性偽腫瘍)、眼窩先端部症候群の臨床的特徴を説明できる
4. 頻度の高い眼瞼腫瘍、結膜腫瘍の臨床的・病理組織学的特徴を説明できる
5. 網膜芽細胞腫、ぶどう膜悪性黒色腫、転移性眼内腫瘍の臨床的・病理組織学的特徴を説明できる
6. 眼窩腫瘍(悪性リンパ腫が最も多い)の臨床的・病理組織学的特徴を説明できる

キーワード：

甲状腺眼症(thyroid eye disease)、IgG4 関連疾患(IgG4- related disease)、眼窩蜂巣炎(orbital cellulitis)、特発性眼窩炎症(Idiopathic orbital inflammation)、眼窩先端部症候群(orbital apex syndrome)、眼瞼の基底細胞癌(basal cell carcinoma)、眼瞼の脂腺癌(sebaceous carcinoma)、結膜と眼窩の MALT リンパ腫 (mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma)、網膜芽細胞腫(retinoblastoma)、ぶどう膜悪性黒色腫(uveal malignant melanoma)、転移性脈絡膜腫瘍(metastatic choroidal tumor)、眼窩腫瘍(orbital tumor)、眼球突出(exophthalmos, proptosis)

教科書：

◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY(南山堂, 改訂 3 版)、標準眼科学 (医学書院、第 15 版)

参考書：

◆ 知っておきたい眼腫瘍診療 (医学書院)、標準病理学 第 7 版 (医学書院)、病理組織マップ&ガイド (文光堂)、組織病理アトラス 第 6 版 (文光堂)

備考：

国立がん研究センター希少がんセンターの Web サイト「眼腫瘍」

予習：

キーワードに記した疾患について眼科の教科書・参考書などで疾患概念、症状、臨床所見、治療について予習する (30 分)。TEXT 眼科学の p.135, p.142, p.165-170, p279-280, 284, p.285-287 を読む (20 分) 標準眼科学第 15 版の第 11 章眼窩と第 12 章腫瘍 (20 分)。

復習：

配布資料 (ハンドアウト) で復習する (30 分)

感覚 15 : 視覚障害<ロービジョン>

日時 : 5月1日(金) 6時限

担当者 : 横田 聡(眼科)

内容 :

1. 視機能が低下した時の生活について想像できる
2. ロービジョンケア、視覚リハビリテーションについて説明できる

キーワード :

矯正視力、視野、白杖(盲人安全つえ)、身体障害者手帳、視覚障害者スポーツ(VI スポーツ)

教科書 :

- ◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂)

参考書 :

- ◆ 標準眼科学 (医学書院)

予習 :

パラリンピックの視覚の基準について(片目でトイレットペーパーの芯をのぞいた状態で)調べる(5分)。冬季パラリンピックの種目で視覚障害の選手が出るものは何があるか(眼前にクリアファイルをかざした状態で)調べる(5分)。普段と何が違って何が難しかったか、それに対してどのような工夫をしたか記録する(10分)。

復習 :

臨床実習に向けて、眼科以外の診療科の実習でも接することになるであろう視覚障害を持つ患者さんにどのように対応するか想像し、その時に思い出せるように箇条書きで3-5個程度考えたことを記載する。(10分)

感覚 16 : 眼科薬理学

日時 : 5月8日(金) 4時限

担当者 : 石川 聖(眼科)

内容 :

1. 眼科領域で使用する薬剤について説明できる
2. 点眼液について説明できる
3. 各種疾患と薬剤治療について(緑内障、白内障、角膜疾患など)説明できる

キーワード :

角膜組織、涙液、結膜嚢、眼感染症、結膜注射、テノン嚢下注射、硝子体注射、抗 VEGF 剤治療

教科書 :

- ◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂)

参考書 :

- ◆ 標準眼科学 (医学書院)

予習 :

キーワードについて調べる(45分)

TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂)

p6-7, p133-146, p150-151, p152-163 の治療の項, p172-174, p191-194, p203, p260-262

復習 :

点眼液について A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる(20分)

感覚 17 : 眼外傷・救急疾患

日時 : 5月15日(金) 1時限

担当者 : 西塚 弘一(眼科)

内容 :

眼の外傷・救急疾患について理解する

1. 失明する可能性のある救急疾患を説明できる
2. 眼に薬物が入った場合の対処方法を説明できる
3. 眼球打撲に必要な検査とその所見を説明できる
4. 穿孔性眼外傷に対する検査と治療について説明できる
5. (術後) 眼内炎を説明できる

キーワード :

急性緑内障発作 網膜中心動脈閉塞 角結膜化学損傷 眼外傷 (術後) 眼内炎

教科書 :

◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY(南山堂) p189, 245, 265, 287~304

予習 :

キーワードについて調べる (10分)

復習 :

眼外傷・緊急疾患について A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる(20分)

感覚 18 : 眼科医療の進歩

日時 : 5月15日(金) 2時限

担当者 : 蒔田 潤(眼科)

内容 :

1. 眼科診断学の進歩(イメージング機器の進歩)を説明できる
2. 眼科治療の進歩
(ア) 薬物治療の進歩(点眼治療・抗 VEGF 薬硝子体注射)を説明できる
(イ) レーザー治療の進歩(レーザー光凝固・YAG レーザー後囊切開術・光線力学療法)を説明できる
(ウ) 眼科内眼手術の進歩(白内障手術・硝子体手術)を説明できる

キーワード :

光干渉断層計(OCT) 眼科薬物治療(抗 VEGF 薬硝子体注射) 眼科レーザー治療 白内障手術 硝子体手術

教科書 :

◆ TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂)

参考書 :

◆ 標準眼科学(医学書院)

予習 :

キーワードについて調べる。(20分)

TEXT 眼科学 OPHTHALMOLOGY (南山堂) p171-211 の診断・治療の項, p325-331

復習 :

キーワードについて A4 半ページから 1 ページ以内でまとめる (20分)

感覚 19 : 耳の解剖と生理

日時 : 5月14日(木) 4時限

担当者 : 池園 哲郎(耳鼻咽喉科)

内容：

聴覚・平衡機能を司る耳の解剖と生理を学ぶ

1. 耳介と外耳道の構造を理解し，説明できる。
2. 鼓膜の構造と正常鼓膜像を理解し，説明できる。
3. 中耳の解剖を理解しその名称を列挙できる。
4. 中耳伝音系の構造と機能を説明できる。
5. 蝸牛の構造を理解し説明できる。
6. 蝸牛での音の電氣的エネルギー変換機構を理解し，説明できる。
7. 前庭・半規管の構造を理解し，説明できる。
8. 前庭動眼反射，前庭脊髄反射を理解し，説明できる。
9. 内耳道の解剖を理解し走行神経を列挙できる。
10. 顔面神経の運動線維，分泌副交感線維，味覚線維を説明できる。

キーワード：

外耳道，鼓膜，中耳，音の伝達，蝸牛，三半規管，卵形嚢，球形嚢，前庭動眼反射，前庭脊髄反射，顔面神経

教科書：

- ◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科（金原出版）第2版

参考書：

- ◆ 新耳鼻咽喉科学（南山堂）

予習：

過去に学んだ聴覚・平衡覚の基本的な解剖学/生理学の復習をしておく SUCCESS 耳鼻咽喉科（金原出版）第2版のP.3-20に該当する。目安の勉強時間（60分）

感覚 20：聴覚・平衡機能検査

日時：5月14日（木） 6時限

担当者：池園 哲郎（耳鼻咽喉科）

内容：

聴覚機能検査と平衡機能検査の概略を知り、難聴・耳鳴・めまい・平衡障害を来す疾患の理解に繋げる。

1. 音叉を用いた聴覚検査について名称と理論を説明できる。
2. 純音聴力検査による各聴力型（低音障害型，高音急墜型，C5dip型，山型，水平型，高音漸傾型，聾）の特徴を説明できる。
3. 自記オーゾメトリーの Jerger 分類を説明できる。
4. 域値上検査（聴覚補充現象，SISI，ABLB）の意義を説明できる。
5. 語音聴力検査（語音明瞭度）の結果について説明できる。
6. インピーダンス検査の種類とその結果を説明できる。
7. 聴性脳幹反応（ABR）検査の意義を説明できる。
8. 体幹の平衡機能検査（立ち直り検査，偏倚検査）を列挙し，説明できる。
9. 眼振検査（自発ならびに誘発眼振検査，電気眼振計（ENG）検査）を説明できる。
10. 前庭性眼振の解発メカニズムを理解し，説明できる。
11. 内耳刺激検査（温度刺激検査，回転検査，圧刺激検査）について説明できる。
12. 視刺激検査（視運動性眼振検査，視標追跡検査）について説明できる。

キーワード：

オーゾグラム，自記オーゾグラム，補充現象，ABR，インピーダンス検査，体平衡検査，眼振検査，ENG，視刺激検査，内耳刺激検査

医学教育モデル・コア・カリキュラム D 人体各器官の正常構造と機能、病態、診断、治療 D-14-2) 診断と検査の基本 学修目標：①聴力検査と平衡機能検査を説明できる。

医学総論、検査、感覚器、聴覚・平衡機能検査

教科書：

◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科（金原出版）第2版 P23～P40

参考書：

◆ 新耳鼻咽喉科学（南山堂）

予習：

人体の構造と機能のうち、聴覚器、平衡器の構造、聴覚と平衡覚の生理についての復習をしておく（20分）。 SUCCESS 耳鼻咽喉科（金原出版）第2版 P23～P40

感覚 21：耳疾患（1）（外耳・中耳疾患）

日時：5月29日（金） 3時限

担当者：松田 帆(耳鼻咽喉科)

内容：

1. 外耳、中耳の解剖学的構造を説明できる（手術時に注意する構造物の理解）。 2. 外耳、中耳の代表的疾患の説明ができる（鑑別疾患、適切な治療法選択）。 3. 全身疾患と関連のある中耳疾患を理解する。 4. 最新の手術機器、新規の治療法を紹介する。

キーワード：

耳性帯状疱疹，外耳道閉鎖症，外耳道異物，外耳炎，外耳道真菌症，悪性外耳道炎，鼓膜損傷，耳小骨連鎖障害，耳管狭窄症，滲出性中耳炎，コレステリン肉芽腫，急性中耳炎，真珠腫性中耳炎，中耳炎合併症，耳硬化症

教科書：

◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科（金原出版）第2版（2017年）P47～P64

参考書：

◆ 新耳鼻咽喉科学

予習：

昨年度までの講義内容（耳鼻咽喉科領域）を復習しておく（20分）

感覚 22：耳疾患（2）（内耳疾患）

日時：6月10日（水） 5時限

担当者：前田 幸英(耳鼻咽喉科)

内容：

内耳疾患について、その診断、治療を説明できる。

キーワード：

外リンパ瘻，内耳炎，メニエール病，頭位眩暈症，突発性難聴，騒音難聴，薬剤性内耳障害，頭部外傷後遺症

めまい、難聴、聴力検査と平衡機能検査、耳鏡、補聴器、人工聴覚器

騒音性難聴、薬剤性難聴、老人性難聴、突発性難聴、内耳炎、音響外傷、乳幼児の難聴、ウイルス性難聴、遺伝性難聴、外リンパ瘻、機能性難聴、Ménière病、良性発作性頭位めまい症、前庭神経炎、薬剤性平衡障害、動揺病

教科書：

◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科（金原出版）第2版（2017年）P65～P80

予習：

2年生の人体と構造と機能コース、感覚器の授業における、聴覚器・平衡器の構造、聴覚・平衡覚の生理の内容について復習しておく。（20分）

復習：

各疾患の主要な臨床兆候と治療法について復習する（20分）

感覚 23 : 耳疾患 (3) (後迷路疾患, 顔面神経疾患)

日時 : 6月10日 (水) 6時限

担当者 : 前田 幸英(耳鼻咽喉科)

内容 :

後迷路疾患, 顔面神経疾患について, その診断, 治療を説明できる。

キーワード :

前庭神経炎, 聴神経腫瘍, ワレンベルグ症候群, ベル麻痺, 耳性帯状疱疹, 頭部外傷性顔面神経麻痺
めまい, 難聴, 聴力検査と平衡機能検査, 補聴器, 人工聴覚器
顔面神経麻痺, 三叉神経痛, 小脳橋角部腫瘍, 機能性難聴

教科書 :

◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科 (金原出版) 第2版 (2017年) P65~P80

予習 :

2年生の人体と構造と機能コース, 感覚器の授業における, 聴覚器・平衡器の構造, 聴覚・平衡覚の生理の内容について復習しておく。さらの同コース, 神経の授業における脳の区分と脳神経のうち, 特に顔面神経について復習しておく。(20分)

復習 :

各疾患の主要な臨床兆候と, 治療法について復習する (20分)

感覚 24 : 鼻・副鼻腔の解剖と生理

日時 : 6月3日 (水) 3時限

担当者 : 細川 悠(耳鼻咽喉科)

内容 :

鼻・副鼻腔の解剖と生理, 正常を知ろう

1. 鼻副鼻腔の解剖
2. 鼻副鼻腔の生理機能
3. なぜヒトには鼻副鼻腔があるのか
4. 鼻副鼻腔の血管・神経
5. 嗅覚
6. 鼻副鼻腔の診察

キーワード :

上顎洞, 前頭洞, 前部篩骨洞, 後部篩骨洞, 蝶形骨洞, 鼻涙管, 上中下鼻道, 篩骨動脈, 眼動脈, 内頸動脈, 蝶口蓋動脈, 顎動脈, 外頸動脈, 加温加湿機能, 浄化作用, 線毛運動, 音声の共鳴作用, nasal cycle, 嗅細胞, 嗅球, 嗅糸, 嗅素

教科書 :

◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科 (金原出版)

参考書 :

◆ 図解耳鼻咽喉科

備考 :

SUCCESS 耳鼻咽喉科 (金原出版)

予習 :

副鼻腔の名前, 鼻腔にある鼻甲介を予習しておいてください

感覚 25 : 鼻科学診断法 (鼻・副鼻腔の診断学・検査法)

日時 : 6月3日 (水) 4時限

担当者 : 細川 悠(耳鼻咽喉科)

内容：

鼻副鼻腔の異常を知ろう！

1. なんで鼻はつまるんだろう なぜ鼻づまりは辛いんだろう
2. 鼻副鼻腔の病気
3. 鼻副鼻腔の検査
4. 鼻出血の診断と治療
5. 嗅覚障害

キーワード：

前鼻鏡検査、内視鏡検査、レントゲン、CT、MRI、慢性鼻副鼻腔炎、好酸球性副鼻腔炎、鼻性視神経症、鼻中隔彎曲症、アレルギー性鼻炎、肥厚性鼻炎、キーゼルバッハ部位、ベロックタンポン、鼻粘膜焼灼、嗅覚障害、T & T オルフアクトメーター、アリナミンテスト

教科書：

◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科（金原出版）

予習：

鼻副鼻腔の病気を調べておいてください

感覚 26：鼻副鼻腔の良性疾患

日時：6月5日（金） 2時限

担当者：細川 悠(耳鼻咽喉科)

内容：

鼻副鼻腔の炎症性疾患

1. 主な鼻炎の臨床像を説明できる。
2. 副鼻腔炎の臨床像を説明できる。
3. 副鼻腔炎の診断法を述べることができる。
4. 副鼻腔炎の診断法を述べることができる。
5. 特殊な副鼻腔炎を列挙でき、その臨床像の概要を理解できる。
6. 副鼻腔炎の合併症の発生機序について理解する。

鼻副鼻腔の嚢胞性疾患

1. 鼻副鼻腔嚢胞性疾患の発生部位による臨床像の差異を説明できる。
2. 嚢胞の発生機序を説明できる。
3. 鼻副鼻腔嚢胞の治療法を理解できる。
4. 鼻副鼻腔に発生する主な良性腫瘍を列挙し、概略を述べることができる。

キーワード：

点鼻薬の乱用、鼻副鼻腔と周囲臓器の解剖学的関係、副鼻腔自然口、画像診断、術式名、上顎癌との鑑別診断、炎症波及経路、鼻副鼻腔嚢胞、顔裂嚢胞、歯源性嚢胞、乳頭腫

教科書：

◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科（金原出版）第2版 P92～107

参考書：

◆ 新耳鼻咽喉科学 11 版（南山堂）

予習：

鼻副鼻腔の解剖と生理について、復習しておく(教科書 P92～102、約 30 分)。

鼻副鼻腔の検査法について復習しておく（教科書 P103～107、約 15 分）。

感覚 27：耳鼻咽喉科の外傷と形態異常

日時：6月5日（金） 3時限

担当者：松田 帆(耳鼻咽喉科)

内容：

1. 外耳，中耳，内耳の奇形，鼻部の奇形について，その診断，治療について理解する。形態から合併奇形，全身疾患を推測する方法を説明する。
2. 頭部外傷による耳鼻咽喉科的な主要徴候，また，顔面外傷について，その診断，治療を説明できる。

キーワード：

耳介奇形，先天性耳瘻孔，先天性外耳道閉塞症，頭部外傷による聴器障害，耳介血腫，耳小骨連鎖離断，側頭骨骨折，前鼻孔閉鎖，後鼻孔閉鎖，鼻中隔彎曲症，鼻骨骨折，顔面骨骨折，眼窩骨折，視束管骨折

教科書：

- ◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科（金原出版）第2版 P139～P143, P151～P153, P165～P173

予習：

内容の記載事項を各自予習しておく（20分）

感覚 28：咀嚼と嚥下の解剖と生理

日時：6月8日（月） 3時限

担当者：関根 達郎（耳鼻咽喉科）

内容：

1. 嚥下障害の分類と検査方法について理解する
2. 嚥下内視鏡で鼻腔～咽頭の機能的変化器質的变化を理解する
3. 嚥下のメカニズムを説明できる。

キーワード：

口腔，咀嚼，咀嚼筋，咀嚼中枢，嚥下，嚥下反射，鼻咽腔閉鎖

教科書：

- ◆ 高齢者の嚥下障害診療メソッド改訂2版 p1～42

参考書：

- ◆ 食べて治す頸部聴診法と摂食嚥下リハ実践ノート

予習：

嚥下の5期モデルとプロセスモデルを理解しておく（20分）

復習：

嚥下内視鏡でみられる機能的、器質的变化について理解すること（教科書 p32～65）（20分）

感覚 29：舌と唾液腺疾患

日時：6月8日（月） 4時限

担当者：蝦原 康宏（国セ 頭頸部腫瘍科）

内容：

舌と唾液腺疾患について，その診断と治療を説明することができる。

キーワード：

舌炎，舌腫瘍，舌小帯短縮症，味覚障害，唾液腺の炎症，流行性耳下腺炎，化膿性耳下腺炎，サルコイドーシス，ミクリツツ病，シェーグレン症候群，唾石，唾液腺腫瘍 耳下腺、顎下腺、舌下腺、ステノン管、ワルトン管、ガマ腫、多形腺腫、ワルチン腫瘍 口腔の解剖

教科書：

- ◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科（金原出版）第2版 P148～P173

参考書：

- ◆ 図解耳鼻咽喉科

備考：

SUCCESS 耳鼻咽喉科 p148～p168、p169～p173を参照

予習：

2年生で行われた人体の構造と機能の中で舌・唾液腺の部分について復習しておくこと。(20分)

感覚 30：咽頭と扁桃の疾患

日時：6月8日(月) 5時限

担当者：大木 雅文(総セ 耳鼻咽喉科)

内容：

1. 咽頭と扁桃の疾患について病態，診断，治療を理解し説明することができる。
2. 口腔の疾患について病態，診断，治療を理解し説明することができる。

キーワード：

咽頭の解剖，神経障害，扁桃の急性，慢性炎症性疾患，咽頭炎，咽後膿瘍，副咽頭間隙膿瘍，咽頭の特
殊炎症，睡眠時無呼吸症，咽頭口腔の奇型，外傷，異物

教科書：

- ◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科(金原出版)第2版 P151～P153, P165～P168

予習：

内容の記載事項を各自予習しておく(20分)

感覚 31：嚥下障害の診断と治療

日時：6月8日(月) 6時限

担当者：田山 二郎(国立国際医療研究センター)

内容：

嚥下機能の基本とその検査方法の概略を知り，嚥下障害を引き起こす疾患とその対応について理解する

1. 嚥下に関与する臓器と嚥下のメカニズムについて説明できる
2. 嚥下機能の簡易検査法について説明できる
3. 嚥下内視鏡検査と嚥下造影検査について説明できる
4. 嚥下性肺炎に関して説明できる
5. 嚥下リハビリテーションについて説明できる
6. 外科的治療に関して説明できる

キーワード：

嚥下メカニズム，嚥下内視鏡検査，嚥下造影検査，嚥下性肺炎，嚥下リハビリテーション，外科的治療

教科書：

- ◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科(金原出版)第2版(2017年) P179～P180

参考書：

- ◆ 新耳鼻咽喉科学 南江堂 2013年 第11版
- ◆ 嚥下障害診療ガイドライン-耳鼻咽喉科外来における対応-2012年版 一般社団法人日本耳鼻
咽喉科学会編

予習：

口腔，咽頭，喉頭の解剖と生理機能を理解しておく(20分)

感覚 32：頭頸部腫瘍(1)

日時：6月9日(火) 5時限

担当者：中平 光彦(国セ 頭頸部腫瘍科)

内容：

頭頸部癌の危険因子、症状、診断、および治療の概要を理解する。

1. 頭頸部癌の危険因子を説明できる。

2. 頭頸部癌の症状の特徴を説明できる。
3. 頭頸部癌の診断について説明できる。
4. 頭頸部癌の治療について説明できる。

キーワード：

タバコ、酒、HPV、EBV、呼吸困難、嚥下障害、TNM、再建手術、鏡視下手術

B-1-4)疫学と予防医学、B-1-5)生活習慣とリスク、C-4-6)腫瘍、D-14)耳鼻咽喉・口腔系、E-3)腫瘍、F-1-15)呼吸困難、F-1-19)嚥下困難・障害、F-1-27)リンパ節腫脹

教科書：

◆ S ucces 耳鼻咽喉科 p129-138 p174-178 p197-199, p228-235

参考書：

◆ 新耳鼻咽喉科学 南江堂 2013年 第11版 新臨床腫瘍学改定第4版 p334-339

予習：

1. 教科書を当該ページを読みましょう。(10分)
2. Uptodate を用いて頭頸部癌に対する疫学および危険因子の学習しましょう。(20分)
3. Uptodate を用いて頭頸部癌の診断および病期分類の概要を理解しましょう。(20分)

復習：

1. 頭頸部癌の TNM 分類を理解しましょう。(20分)
2. 頭頸部癌のリスクファクターを覚えましょう。(10分)

感覚 33：頭頸部腫瘍（2）

日時：6月15日（月） 4時限

担当者：蝦原 康宏(国セ 頭頸部腫瘍科)

内容：

頭頸部癌のなかで、下咽頭癌を中心に理解を深める

1. 下咽頭癌の臨床的特徴、ファイバー所見を理解する。
2. 下咽頭癌の代表的治療法、術式について理解する。
3. その他、鼻副鼻腔癌、聴器癌、唾液腺癌、原発不明癌頸部リンパ節転移について概略を理解する。

キーワード：

下咽頭癌、ファイバー所見、咽喉食摘術、放射線（+化学）療法、上顎癌、唾液腺癌、原発不明癌

教科書：

◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科 p130, 175, 177, 230

参考書：

◆ 頭頸部がん取扱い規約、頭頸部がん診療ガイドライン

予習：

咽頭・喉頭の基本的解剖、教科書該当ページ（上記）を予習しておくこと（10分ほど）

感覚 34：頭頸部腫瘍（3）

日時：6月16日（火） 1時限

担当者：中平 光彦(国セ 頭頸部腫瘍科)

内容：

頭頸部癌各部位の症状、治療法の特徴を理解する。

1. 上咽頭癌の疫学、原因、治療法が理解できる
2. 中咽頭癌の疫学、原因、治療法が理解できる
3. 口腔癌の疫学、原因、治療法が理解できる
4. 喉頭癌の疫学、原因、治療法が理解できる

キーワード：

上咽頭癌、中咽頭癌、口腔癌、喉頭癌

D-14-4)-(2) 腫瘍性疾患 学修目標：①口腔・咽頭癌について、病因、病期分類、検査所見、画像所見、病理所見、治療法を説明できる。②喉頭癌について、病因、病期分類、検査所見、画像所見、病理所見、治療法を説明できる。E-3-5) 各論 学修目標：⑬耳鼻・咽喉・口腔系：舌癌、咽頭癌、喉頭癌 F-1-19) 嚥下困難・障害 学修目標：①嚥下困難・障害の原因と病態生理を説明できる。②嚥下困難・障害をきたす疾患(群)を列挙し、診断の要点を説明できる。③嚥下困難・障害がある患者の治療の要点を説明し、専門的治療が必要な状態を概説できる。F-1-27) リンパ節腫脹 学修目標：①リンパ節腫脹の原因と病態生理を説明できる。②リンパ節腫脹をきたす疾患(群)を列挙し、診断の要点を説明できる。③リンパ節腫脹がある患者の治療の要点を説明し、専門的治療が必要な状態を概説できる。

Ⅲ 皮膚・頭頸部疾患 (約 11%)

9 鼻腔・副鼻腔・喉頭疾患 B 喉頭の異常 ⑧ 喉頭癌

10 咽頭・口腔・唾液腺疾患 A 口腔の異常 ⑦ 口腔・口唇の癌、舌癌
C 咽頭の異常 ⑨ 上咽頭癌 ⑩ 中咽頭癌 ⑪ 下咽頭癌

教科書：

◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科 (金原出版) 第2版 (2017年) P174~P177, P197~P200

予習：

EB virus, Human papilloma virus と発癌(carcinogenesis)について UpToDate を用いて内容を理解しておく (20分)

喉頭癌(laryngeal cancer)と機能温存治療(concurrent chemoradiation 化学放射線治療)について UpToDate を用いて内容を理解しておく (20分)

上咽頭癌、中咽頭癌および舌癌の概略について理解する(20分) 教科書(174頁-177頁)

喉頭癌の概略について理解する(10分) 教科書(197頁-200頁)

復習：

それぞれのがんのまとめを A4 半ページから 1 枚に書き出し作成する (20分)

感覚 35：気管食道・音声言語

日時：6月19日(金) 3時限

担当者：二藤 隆春(総セ 耳鼻咽喉科)

内容：

上気道・口腔咽頭の解剖と生理機能を理解する

1. コミュニケーション障害の概略を述べる事ができる
2. 発声障害の概略を述べる事ができる
3. 下位脳神経について説明できる
4. 下位脳神経について説明できる

キーワード：

コミュニケーション, 発声, 発語, 嗄声, 嗄声の評価法, 嗄声の鑑別診断, 反回神経麻痺, 声帯ポリープ(結節), 反回神経麻痺, 気管切開

教科書：

◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科 (金原出版) 第2版 (2017年) P211~P 2 1 3

参考書：

◆ 新編 声の検査法 日本音声言語医学会編 医歯薬出版株式会社 2009年

予習：

コミュニケーション障害の分類を理解しておく

言語障害、構音障害、音声障害の違いを理解する

教科書には詳しくないので他の参考書や web 等を利用し理解に努める必要あり

声帯運動にかかわる諸筋の作用と神経支配を理解しておく 教科書(181頁-184頁) (30分)

気管切開術を理解しておく 教科書(211頁-213頁) (30分)

感覚 36：耳鼻咽喉科の病理組織学入門

日時：6月19日(金) 4時限

担当者：岩下 広道(病理学)

内容：

1. 耳鼻咽喉科領域の代表的な非腫瘍性疾患の組織学的特徴を説明できる。
2. 耳鼻咽喉科領域の代表的な腫瘍性疾患の組織学的特徴を説明できる。

キーワード：

鼻茸, 好酸球性副鼻腔炎, 乳頭腫, 声帯ポリープ, 白板症, 扁平上皮癌, 腺癌, 多形腺腫, 腺様嚢胞癌, 悪性リンパ腫, 他.

鼻茸, 好酸球性副鼻腔炎, 乳頭腫, 声帯ポリープ, 白板症, 扁平上皮癌, 腺癌, 多形腺腫, 腺様嚢胞癌, 悪性リンパ腫, 他.

教科書：

- ◆ ロビンス基礎病理学(丸善出版)原書第10版(2018年) p585-587, p628-629.

参考書：

- ◆ カラーイラストで学ぶ集中講義病理学改訂 第2版 メジカルビュー社
- ◆ 組織病理アトラス 第6版 文光堂

予習：

鼻〜喉頭、耳の被覆上皮の種類、頭頸部の腫瘍性・非腫瘍性疾患の概略を復習しておくこと(これまでの授業プリントなどを含む)(20分)

復習：

唾液腺腫瘍の好発部位、扁平上皮癌の発生部位(10分)

感覚 37：周術期口腔機能管理

日時：6月22日(月) 4時限

担当者：日野 峻輔(総セ 歯科・口腔外科)

内容：

周術期口腔機能管理の説明

1. 全身麻酔を受ける患者の口腔機能管理を説明できる。
2. がんの放射線療法、化学療法を受ける患者の口腔機能管理を説明できる。

キーワード：

周術期口腔機能管理、誤嚥性肺炎、口腔ケア、化学療法、口内炎

参考書：

- ◆ 周術期口腔機能管理の基本がわかる本 梅田正博編著 クインテッセンス出版 周術期等口腔機能管理の実際がよくわかる本 梅田正博/五月女さき子編著 クインテッセンス出版

予習：

口腔内細菌が術後合併症の原因となることの理解(20分)

復習：

周術期口腔機能管理の重要性を説明できるようにする(20分)

感覚 38：口腔・顎部の炎症性疾患(1)

日時：6月17日(水) 6時限

担当者：伊藤 耕(歯科・口腔外科)

内容：

1. 顎部炎症と局部解剖を説明できる。
2. 顎部炎症が多い理由を述べることができる。
3. う蝕と歯周疾患について説明できる。
4. フッ化物について説明できる。

キーワード：

顎部炎症, 起炎菌, 歯性感染, 歯周炎, 歯槽骨炎, 骨髓炎, 腐骨, 組織隙

教科書：

◆ 口腔外科学 (第4版) 医歯薬出版 第2章、第5章

予習：

顎口腔の解剖を復習しておく (20分)

復習：

(20分) 顎口腔領域の炎症の波及経路について復習すること

感覚 39：口腔・顎部の炎症性疾患 (2)

日時：6月24日 (水) 2時限

担当者：今井 謙一郎(歯科・口腔外科)

内容：

1. 歯性上顎洞炎を説明できる。
2. 口腔粘膜疾患を説明できる。
3. 口腔のウイルス性疾患を説明できる。
4. 口腔の特異性炎を説明できる。

キーワード：

歯性上顎洞炎, 口内炎, アフタ, ウイルス性疾患, 症候群, 特異性炎, 真菌, カンジダ

予習：

顎口腔の解剖を復習しておく (20分)

感覚 40：口腔・顎骨内の嚢胞性疾患

日時：6月24日 (水) 3時限

担当者：金子 貴広(総セ 歯科・口腔外科)

内容：

口腔・顎骨内の嚢胞性疾患について発生機序・病態・診断・治療について述べる事ができる。

1. 顎口腔に発生する嚢胞の種類について述べる事ができる。
2. 各嚢胞の発生機序の違いを説明できる。
3. 各嚢胞の臨床像を説明できる。
4. 各嚢胞の治療法について述べる事ができる。

キーワード：

歯原性嚢胞, 非歯原性嚢胞, 顎骨嚢胞, 唾液腺嚢胞, 類(表)皮嚢胞

教科書：

◆ SUCCESS 耳鼻咽喉科 (金原出版) 第2版 (2017年)

予習：

顎口腔の解剖を理解しておくこと。(20分)

復習：

各疾患の特徴について確認しておくこと。(20分)

感覚 41 : 顎骨の骨折

日時 : 6月19日(金) 6時限

担当者 : 伊藤 耕(歯科・口腔外科)

内容 :

顎骨骨折について原因・病態・診断・治療について述べる事ができる。

1. 顎骨骨折の原因, 頻度, 解剖学的意義を述べる事ができる。
2. 顎骨骨折の性状と臨床像を説明できる。
3. 顎骨骨折の性状と臨床像を説明できる。
4. 骨折の診断と治療について述べる事ができる。

キーワード :

外傷, 顎骨骨折, 顎関節骨折, 整復, 線副子

予習 :

顎口腔の解剖を復習しておく (20分)

感覚 42 : 顎変形症と顎骨再建

日時 : 6月26日(金) 5時限

担当者 : 坂田 康彰(国セ 歯科・口腔外科)

内容 :

顎変形症および顎骨の再建について、病態と治療法について理解する

1. 顎変形症の分類について説明できる。
2. 顎変形症の治療の流れを説明できる。
3. 顎変形症の手術法を列挙できる。
4. 顎骨再建の方法を列挙できる。

キーワード :

臼歯部咬合関係、上顎骨形成術、下顎骨形成術、顎骨欠損

教科書 :

◆ 口腔外科学 第4版 医歯薬出版 第15章 第16章

予習 :

顎口腔系の解剖を理解しておく。(20分)

復習 :

病態応じた基本的な治療方針を確認しておく (20分)